

・ 引用文献5

・ 備考

引用文献5には、ヒトアポA-1-リン脂質複合体とコレステロールとの関係が記載されている。ヒトアポA-1もタンパク質の一種であるから、引用文献5に記載された発明と、本願の請求項1, 4-5, 7-12, 21, 22, 25に係る発明は相違のないものである。

(請求項13-16)

これを機能性食品に用いる点についても、格別の困難性があるとは認められない。

(4)

・ 請求項1, 4, 5, 7, 8

・ 引用文献6

・ 備考

引用文献6に記載された発明においては、結合リン脂質の含有量は明記されていないが、実施例の製造条件を考慮すると、本願の上記請求項に係る発明に該当する発明が記載されていると認められる。

*理由5について

・ 請求項1-8, 13, 14, 25

・ 先願A

・ 備考

先願Aの当初明細書には、タンパク質とリン脂質の結合物である点について、明記はされていないが、例えば、実施例10においては、本願と同様に、ホモジナイズした後に乾燥させていることから、本願発明と同等の物が得られていると認められる。

また、先願Aの当初明細書【0018】に記載された「医療食品」は、本願の請求項13, 14に係る発明における「機能性食品」に相当するものであると認められる。

したがって、先願Aの当初明細書には、本願の請求項1, 2, 4-8, 13, 14, 25に係る発明と実質的に同一の発明が記載されている。

また、製造方法が異なっても、先願Aの当初明細書に記載された発明と、本願の請求項3に係る発明は、区別の付く物ではない。

引用文献等一覧

1. 特開昭63-283735号公報 WPI, Abs
2. 特開平06-054650号公報 WPI, Abs
3. 特開平06-284866号公報 US 5785984 2002 205頁
4. 特開平03-297364号公報 WPI, Abs

US 5785984

WO 00/93036

WO 94/4177

5. 特開昭61-152632号公報 Abst Ips

6. 特開平03-163100号公報 WPI Abs

A. 特願平07-145122号 (特開平09-000163号) WPI Abs

先行技術文献調査結果の記録

・調査した分野 IPC第7版 A61F38/00

A23J7/00

・先行技術文献 特開平09-000206号公報

特開昭64-052708号公報

特開平02-200165号公報

特開昭60-011425号公報

特開平06-165655号公報

特表平08-500117号公報

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。

この拒絶理由通知の内容に関するお問い合わせ、または面接のご希望がございましたら下記までご連絡下さい。

特許審査第三部医療 川口 裕美子

TEL 03(3581)1101 ext.3452

FAX 03(3501)0491

IDS Cited in JP Action

1	JP63-283735A	WPI Abstract
2	JP06-054650A	WPI Abstract
3	JP03-297364	WPI Abstract
4	JP03-163100A	Patent Abstracts of Japan
5		US5109118
6		US5310958
7		US5362491
8	JP09-000163A	WPI Abstract
9		US5650190